

お多福醸造大和工場に続き 3 例目 R&D センターに太陽光発電設備を設置

オタフクソース株式会社(本社：広島市西区、代表取締役社長：佐々木 孝富)は、商品開発やマーケティング担当部署などを置くオタフク R&D センター Will Egg (以下 R&D センター) に新たに太陽光発電設備を導入し、6 月 1 日より稼働を開始しました。これにより、R&D センターでの CO₂ 排出量を年間あたり 26.0%削減する見込みです。



オタフク R&D センター Will Egg



太陽光発電設備設置の様子

お多福グループでは、これまでに国内 2 工場(本社工場・大和工場)で太陽光発電システムを導入しています。R&D センターへの設置は 2020 年から検討を行い、建屋屋上に太陽光パネル 192 枚(発電出力 375W/枚)を設置しました。これにより年間約 7 万 kWh の発電量を想定しており、照明、空調などに使用します。

このように新たなエネルギーを創出することに加え、当社では、環境負荷削減を行うと共に、限りある資源を活用し、生産性を向上する取り組みを実施しております。社内の省エネルギー推進委員会では電気・水道・蒸気の利用状況を把握、改善活動を行っています。また、工場や物流などを対象に、歩留まりやエネルギー使用量の最適化などについて QC 活動に基づいて検討・実施し、報告する場を設けています。

今後も、お多福グループは持続可能な社会の実現を目指してまいります。

■オタフク R&D センター Will Egg について■

お多福グループの新たな価値創造を生み出す施設として、2015 年 9 月に竣工。

設計開発部・研究室、マーケティング部、購買部、お好みフーズ株式会社が在籍しており、商品開発に関わる部門が結集する事で、スピードをもって価値の高い食品の研究・開発を進めています。

建物の一部はアーティスト田坂 啓三様が手がけ、2018 年 11 月には第 16 回ひろしま街づくりデザイン賞(アート部門)を受賞しました。

※本件は、大阪商工記者会、広島経済記者クラブに同様の資料を配布させていただいております。

本件についてのお問い合わせはこちら

オタフクホールディングス株式会社 広報部 清水
〒733-8670 広島市西区商工センター7丁目 4-27
TEL:082-553-9961 MAIL:ota-pr@otafuku.co.jp